

授業科目	健康支援と 公衆衛生	開講年次	単位	時間	必修	講師	実務経験
		3年次	1	15		紺野 圭太 天野 雅子	有
授業概要	<p>人々が生涯を通じて、健康や障害の状態に応じて社会資源を活用できるように必要な知識と基礎的な能力を養う。地域で生活する人々の健康の保持・増進のための、日本の公衆衛生や保健活動の特徴など基礎的知識を学び、健康管理の意義と活動内容について理解を深める。</p>						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	1. 公衆衛生の理解 1) 公衆衛生の概念      2) 公衆衛生の技術						講義
2	3) 健康と公衆衛生      4) 公衆衛生と国際化						
3	2. 公衆衛生と地域保健 1) 地域保健 ①地域保健法の理念と指針      ②健康日本21 ③健康増進法                      ④市町村保健センター、保健所						
4	2) 学校保健 ①学校保健の理念と目的      ②学校保健の組織・制度・職種 ③養護教諭の役割						
5	3) 産業保健 ①労働安全衛生法      ②健康管理、職業病の予防 ③トータルヘルスプロモーション						
6	4) 難病支援 ①特定疾患調査研究事業      ②医療費公費負担制度						
7	5) 感染症対策 ①感染症の基礎知識      ②感染症とその予防対策						
6	3. 公衆衛生と環境保健 1) 人間と生活環境 ①地球環境      ②水・空気・土壌      ③食品保健 ④ごみ、廃棄物      ⑤居住環境						
7	2) 健康問題と環境 ①環境問題の動向と公衆衛生						
	試験						
テキスト	健康支援と社会保障制度[2]公衆衛生／医学書院 国民衛生の動向      講師作成資料						
評価方法	試験						
先修条件	なし						